

主なトピックス

- 第1回九州各県国内担当者会議を開催しました
- 韓-九州オルレ交流10周年記念イベント」に参加しました
- 九州オルレ募集事前説明会を実施しました

5月のトピックス

●2022年第1回九州各県国内担当者会議（5/10）

九州各県・観光連盟、本機構国内誘致部、地域連携室による「2022年度第1回九州各県国内担当者会議」を開催しました。昨年度事業実績の報告や今年度事業説明を行うとともに、九州7県が一体感をもって誘客を図るための事業等について意見交換を行いました。

また、本年度は特に国内誘致推進部の重点項目である「九州誘客（ツーリズム EXPO ジャパン）」及び「九州域内旅行需要拡大（九州リピーター拡大ポイント事業）」や「修学旅行」、「九州魅力発信」について説明を行いました。関係機関との連携強化は事業推進において極めて重要であるため、定期的に協議を行い、効果的な事業運営に取り組んでいきます。

（参加者：各県・連盟 14名、機構 12名）



4月のトピックス

●駐福岡大韓民国総領事館主催「韓-九州オルレ交流10周年記念イベント」に参加しました

九州オルレ「奥豊後コース」が10周年を迎えたことを記念して開催された駐福岡大韓民国総領事館主催「韓-九州オルレ10周年記念イベント」に、当機構から、里浦本部長、国内オルレ担当、海外誘致推進部の職員が参加しました。

イベントには、駐福岡韓国総領事館 李熙燮（イ・ヒソプ）総領事、豊後大野市 川野文敏市長、竹田市 土居昌弘市長、大分県議会 森 誠一県議会議員をはじめ、報道関係者、一般市民など約180人が参加し、記念式及び記念植樹や新緑のあふれる「奥豊後コース」トレッキングを行いました。

〈イベント参加内容〉

日時：2022年4月23日（土）
場所：大分県奥豊後コース



©西日本新聞社



新緑あふれる奥豊後を満喫

記念式：来賓ご紹介

李熙燮（イ・ヒソプ）総領事挨拶

地域代表ご挨拶（川野文敏 豊後大野市長と土居昌弘 竹田市長）

記念植樹（カエデの木）、記念撮影、ウォーキング

当機構は韓国の済州島に起源を持つ九州オルレを2012年4月に開始。現在、機構フロア内に九州オルレ認定地域協議会事務局が設置されています。記念式典では、コースを管理する一般社団法人ぶんご大野里の旅公社の皆様、奥豊後コースの10周年を迎えたことのお祝いを申し上げ、これからも日韓両国にさらに愛されるコースになることを願うと意見交換をしました。今後も引き続き駐福岡大韓民国総領事館と連携して、韓国からの集客や九州各県の魅力情報発信に努めて参ります。



©西日本新聞社

10周年記念式典にてカエデの木を植樹する
（左から）土居昌弘 竹田市長、李熙燮
（イ・ヒソプ）総領事、川野文敏 豊後大野市長



©西日本新聞社

10周年交流記念式、式典後記念撮影



©西日本新聞社

奥豊後コースウォーキング

4月のトピックス

●2022年度「九州オルレ」11次コース募集説明会を開催しました。

九州観光推進機構が2012年から韓国市場を主なターゲットとして取り組んできた「九州オルレ」は2022年5月現在18コースで構成されています。

今年から「事前説明会」を実施することで参画を希望する自治体に「オルレとは」「オルレコースの特徴とは」「これまでの経緯」「九州オルレ認定地域協議会への加盟」等、細かな内容をお伝えする取り組みを始めました。

今回は4月28日に説明会を開催し、大分県・佐賀県から参加いただき、福岡県には資料を提供させていただきました。

各県の担当者からは「初めてオルレ担当になったが、オルレとは何かを知ることができてよかった」「問い合わせ等があれば是非案内したい」とのお声をいただきました。

九州オルレは自然の「道」が主役のコンテンツであり、都市部ではなく地方だからこそ誘客できるコンテンツです。「コロナ後のインバウンド対応に何か有効なコンテンツを作れないか」とお考えの市町村・観光協会の皆様、是非ご検討ください。



オルレとは

- ・オルレとは済州島の方言で「家に帰る細い道」という意味で、済州島の魅力を広めるために一般社団法人九州オルレが提案したウォーキング（ハイキング）コース
- ・韓国ではトレッキングの国民的な流行にのり、ブームとなる。「済州オルレ」という名称は、韓国国内ではブランドとして定着

オンライン説明会の様子

一般社団法人九州観光推進機構 活動レポート 2022年5月号

感動がある。物語がある。九州



5月以降の主な事業

●2022年度定時総会（6/15）

●次回活動レポートは、6・7月合併号として、6月下旬発行予定です。

◇◇お問い合わせ先◇◇

一般社団法人九州観光推進機構 企画部 藤本

TEL：092-751-2943（代表）

092-751-2946（国内誘致推進部ダイヤルイン）

092-751-2947（海外誘致推進部ダイヤルイン）

FAX：092-751-2944